

SONY®



“PlayStation 2” 専用 DVDリモート コントローラキット

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

“PlayStation 2” 専用DVDリモートコントローラキットは、
“PlayStation 2” 専用です。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災
や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り
扱いかたを示しています。この取扱説明書と“PlayStation 2”の取扱
説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

とくに「安全のために」のページは必ずご覧ください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してくだ
さい。

小さいお子さまには、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いくだ
さい。

PlayStation®2

SCPH-10170



安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故が起こることがあり危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

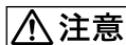
- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わない**
- **万一異常が起きたら、インフォメーションセンターまでご連絡ください**

警告表示の意味

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災による死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災

行為を禁止する記号



禁止



接触禁止

行為を指示する記号



指示

目次

安全のために	2
再生できるディスクについて	7
使用上のご注意	8
ディスクの取り扱い上のご注意	9

準備する 11

お使いになる前に	11
“PlayStation 2” 専用 DVDリモート コントローラに電池を入れる	12
“PlayStation 2” 専用 IRLシーバー をつなぐ	13

付属のディスクを起動する ... 14

“PlayStation 2” 専用 DVD Player をインストールする	14
--	----

DVDビデオを見る 17

DVDビデオを再生する	17
DVDビデオを終える	19
“PlayStation 2” 専用 DVD Player の操作のしかた	19
操作パネルを使う	20
“PlayStation 2” 専用 DVDリモート コントローラを使う	24
アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のダイレクト ボタンを使う	26
再生を止めたところから再生する (リジューム再生)	28
好きな順に再生する (プログラム再生)	29

順不同に再生する (シャッフル再生)	31
繰り返し再生する (リピート再生) ...	32
再生したい部分だけを繰り返す (A↔Bリピート)	33

操作パネルでいろいろな 機能を使う 34

DVDメニューを使う	34
タイトルを表示する	35
音声を切り換える	36
アングルを切り換える	37
字幕を表示する	38
再生する場所を選ぶ	39
タイトル番号やチャプター番号を 表示する	40
ダイレクトボタンの一覧を表示する ..	41
見たいところや聞きたいところを さがす (サーチ)	42
設定画面を使う	43
設定画面項目一覧表	44
表示言語や音声言語を設定する (言語設定)	45
画像の設定をする (画面設定)	47
視聴項目を設定する (視聴設定)	49
音声を設定する (オーディオ設定) ..	53

主な仕様 56

故障かな?と思ったら 57

本機についてのご注意



下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

“PlayStation 2” 専用 IRレシーバーは幼児の手の届かない場所に置く

“PlayStation 2” 専用 IRレシーバーは飲み込むと窒息の原因となります。万一飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



分解や改造をしない



湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のアたる場所には置かない



床に放置しない



不安定な場所に置かない



内部に水や異物を入れない



本機や梱包材などは注意して廃棄する



電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたつてから症状が現れることがあります。



必ず次の処理をする

→ 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。



→ 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない場所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。

→ 万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



電池を火の中に入れてない、 加熱・分解・改造・充電しない、 水で濡らさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。



電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

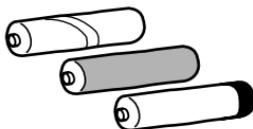
⚠ 注意

指定（単4形乾電池）以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。



禁止



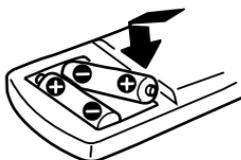
＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。

➔ 機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



指示

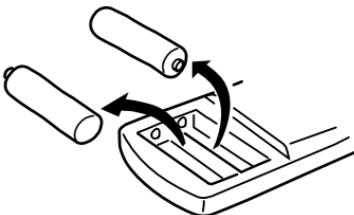


電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となります。



指示



再生できるディスクについて

再生できるディスクは以下のディスクです

ディスクの種類	DVDビデオ	
ディスクに付いているマーク (ロゴ)	 “DVD VIDEO” ロゴは商標です。	
記録しているもの	音声 + 映像	
ディスクの大きさ	12cm	8cm
最長再生時間	約4時間 (片面) 約8時間 (両面)	約80分 (片面) 約160分 (両面)

● DVDビデオの信号方式と地域制限について

- NTSC以外のカラーテレビ方式 (PAL、SECAM) 対応のDVDビデオはお使いいただけません。
- DVDビデオには  のように地域番号が表示されているものがあります。表示中の数字は再生できるプレーヤーの地域番号を表しています。この表示に「2」が含まれていない、または  の表示のないDVDビデオは、再生できません。

このようなDVDビデオを再生しようとしたときは、「このディスクは地域制限により再生を禁止されています。」と画面に表示されます。また地域番号の表示がないDVDビデオでも地域制限されている場合があります、再生できないことがあります。

DVDビデオ再生時の操作上のご注意

DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。“PlayStation 2” ではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作した通りに機能が動かない場合があります。再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。

使用上のご注意

- 一部の“PlayStation 2”規格ソフトウェアまたは、“PlayStation”規格ソフトウェアでは、“PlayStation 2”専用DVDリモートコントローラからのボタン操作が正常に動作しないことがあります。また、複数のボタンを同時に押しても機能しません。
- 2個以上の“PlayStation 2”専用DVDリモートコントローラや、“PlayStation 2”専用IRレシーバーを同時に使用することはできません。
- 高温多湿および直射日光があたる場所に放置しないでください。
(5℃～35℃の範囲でご使用ください。)
- 水にぬらさないでください。
- 重いものをのせないでください。
- 絶対に分解や改造をしないでください。
- 投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 端子部を直接手で触ったり、異物を入れないようにしてください。
- お手入れの際には乾いた柔らかい布をご使用ください。また、ベンジン、シンナー等の薬品は使用しないでください。

ディスクの取り扱い上のご注意

- 付属のディスクを他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。
- 付属のディスクは **NTSC | J** あるいは **FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY** の表記のある日本国内仕様の“PlayStation 2”にのみ対応しています。
- ディスクを“PlayStation 2”本体にセットする場合は、必ず再生したい面を下にしてディスクトレイにのせてください。
- 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。
- ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。
- 紙やテープをディスクに貼らないでください。
- ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。
- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や“PlayStation 2”本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。
- 長時間使用しないときはディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。
- ディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。
- ディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。
- お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

ディスクの取り扱い上のご注意(つづき)

- “PlayStation 2” 本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）につながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。

準備する

● お使いになる前に

次の内容品がそろっているかを確認してください。

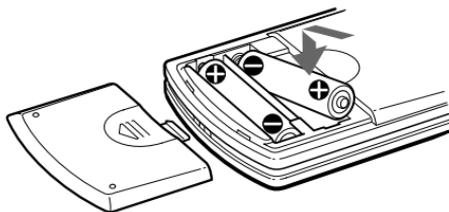
- “PlayStation 2” 専用 DVDリモートコントローラ (1)
- “PlayStation 2” 専用 IRレシーバー (1)
- “PlayStation 2” 専用 DVD Player (CD-ROM) (1)
- 単4形乾電池 (R03) (2)
- 取扱説明書 (本書) (1)

万一、内容品がそろっていないときは、インフォメーションセンターにご連絡ください。

準備する (つづき)

● “PlayStation 2” 専用 DVDリモートコントローラ に電池を入れる

⊕と⊖の向きを合わせて、単4形乾電池 (R03、付属) 2本を入れる。

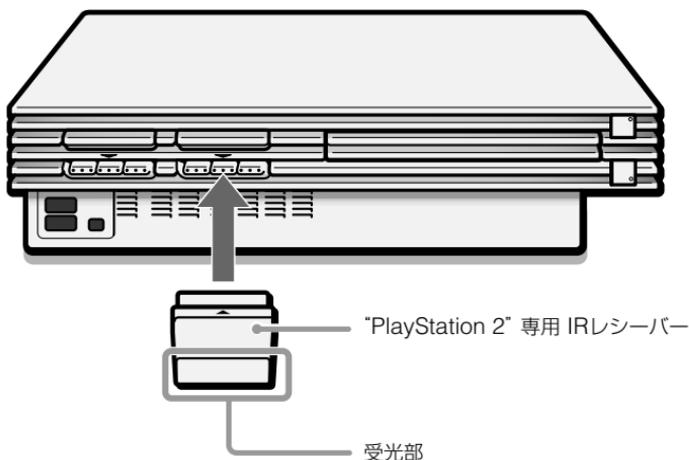


■ ご注意

- 乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことを必ず守ってください。
 - ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
 - 新しい乾電池と使った乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
 - 乾電池は充電しないでください。
 - 長い間“PlayStation 2”専用DVDリモートコントローラ (以下リモコン) を使わないときは、乾電池を取り出してください。
 - 液もれしたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。

● “PlayStation 2” 専用 IRレシーバーをつなぐ

“PlayStation 2” 専用 IRレシーバー（以下 IRレシーバー）のコネクターを矢印が必ず上になるようにして、“PlayStation 2” 本体前面のコントローラ端子に差し込む。



📌 ご注意

- IRレシーバーを初めてお使いになるときは、必ず保護シートをはがしてからお使いください。
- リモコンをお使いになるときは、IRレシーバーの受光部 **R** に直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにご注意ください。リモコンで操作できないことがあります。
- リモコンをお使いになるときは、IRレシーバーの受光部 **R** の正面に向けて操作してください。

付属のディスクを起動する

付属のディスクは、“PlayStation 2”専用 DVD Player（以下 DVD Player）を“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）（別売）にインストールすることができます。

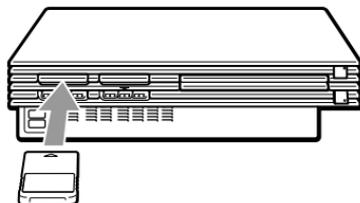
- 1 “PlayStation 2”本体背面のMAIN POWER（主電源）スイッチで電源を入れる。
⏻（オン/スタンバイ）ランプが赤色に点灯します（スタンバイ状態）。
- 2 ⏻（オン/スタンバイ）/RESETボタンを押す。
⏻ランプが緑色に点灯し、オープニング画面が現れます。
- 3 ≡（オープン）ボタンを押す。
ディスクトレイが手前に開きます。
- 4 ディスクのレーベル面を上にして、付属のディスクをディスクトレイにのせる。
- 5 ≡ボタンを押す。
ディスクトレイが閉まります。付属のディスクが起動して、ディスクのオープニング画面が現れます。

● “PlayStation 2”専用 DVD Playerをインストールする

“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）（別売）に、付属のディスクからDVD Playerをインストールすることができます。

インストール後に削除してしまった場合も、付属のディスクから再度インストールすることができます。

- 1 “PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）（別売）を
“PlayStation 2”本体前面のMEMORY CARD差込口1に差し込む。



- 2 付属のディスクを起動する。(14ページの手順をご覧ください。)
- 3 オープニング画面で、○ボタン(決定)を押す。
基本操作画面が現れます。
- 4 基本操作画面で○ボタン(決定)を押す。
Menu画面が現れます。
- 5 DVD Playerをインストールするメニューを選び、○ボタン(決定)を押す。
画面表示に従ってインストールを行ってください。

ご注意

- “PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)にインストールしたDVD PlayerでDVDビデオを見るときは、その“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)を“PlayStation 2”本体前面のMEMORY CARD差込口に差し込んでおく必要があります。
Version 2.00より前のDVD PlayerでDVDビデオを見ると、DVDリモートコントロールの機能の一部を使うことができません。型番がSCPH-10000、SCPH-15000の“PlayStation 2”をお使いの方は、必ず“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)(別売)にVersion 2.00以上のDVD Playerをインストールしてください。
DVD PlayerのVersionの確認については、“PlayStation 2”の取扱説明書をご覧ください。
- DVD Playerは、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)(別売)にインストールしてください。
- DVD Playerをインストールするには、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)(別売)に2,200KB以上の空き容量が必要です。
- “PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)(別売)は、“PlayStation 2”本体前面のMEMORY CARD差込口1に差し込んでください。MEMORY CARD差込口2に差し込むと、インストールできません。
- インストール中およびDVDビデオの再生が始まる前に、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)(別売)を抜かないでください。
- インストール中に“PlayStation 2”の電源を切ったりリセットしたりすると、インストールが無効になることがあります。

DVDビデオを見る

“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）にインストールしたDVD PlayerでDVDビデオを見るときは、その“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）を“PlayStation 2”本体前面のMEMORY CARD差込口に差し込んでおく必要があります。

Version 2.00より前のDVD PlayerでDVDビデオを見ると、DVDリモートコントローラの機能の一部を使うことができません。型番がSCPH-10000、SCPH-15000の“PlayStation 2”をお使いのかたは、必ず“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）（別売）にVersion 2.00以上のDVD Playerをインストールしてください。インストールの方法については、14ページをご覧ください。DVD PlayerのVersionの確認については、“PlayStation 2”の取扱説明書をご覧ください。

● DVDビデオを再生する

- 1 DVD Playerがインストールされている“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）（別売）を“PlayStation 2”本体前面のMEMORY CARD差込口に差し込む。
- 2 “PlayStation 2”本体背面のMAIN POWER（主電源）スイッチで電源を入れる。
- 3 ⏻（オン/スタンバイ）/RESETボタンを押す。
- 4 ⏪（オープン）ボタンを押す。
- 5 再生したい面を下にして、DVDビデオをディスクトレイにのせる。
- 6 ⏪ボタンを押す。
ディスクトレイが閉まり、再生が始まります。

📌 ご注意

- ディスクによっては、再生が始まらずタイトルメニューやDVDメニューが表示される場合があります。
- DVDビデオを見終わった後に“PlayStation 2”本体前面の⏪ボタンを押すと、ブラウザ画面が表示されます。
- 再生中に電源を切ると、設定は保存されません。

DVDビデオを見る (つづき)

■ DVDビデオのDTS音声を再生するときのご注意

DTS音声信号は光デジタル接続コードでつないだときのみ出力されます。音声コードでつないだときには出力されません。

- DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器につないでいるときは、「オーディオ設定」で「音声デジタル出力」の「DTS」を「入」に設定しないでください。「DTS」を「入」に設定すると、異音が出て耳に悪影響を及ぼしたりスピーカーを破損することがあります。
- 「オーディオ設定」で「音声デジタル出力」の「DTS」を「切」に設定していると、光デジタル接続コードでつないで、DVDビデオのDTS音声を再生しても音が出ません。

■ DVD PlayerでDVDビデオを再生するときのご注意

- ビデオ一体型テレビでDVDビデオを再生した場合、機種によっては、一部のDVDビデオに使用されているコピープロテクション信号によって画像が乱れることがあります。
- RGB入力のみ対応したAVマルチ入力端子のあるテレビで、DVDビデオをご覧になるときは、“PlayStation 2”に付属のAVケーブル（映像/音声一体型）、別売りのS端子ケーブル（SCPH-10060）または“PlayStation 2”専用コンポーネントAVケーブル（SCPH-10100）など、別売りのマルチAVケーブル（VMC-AVM250）以外の“PlayStation 2”に対応したケーブルをお使いください。マルチAVケーブルで接続すると、DVDビデオが正常に映りません。

RGB入力とY C_B/P_B C_R/P_R入力に対応したAVマルチ入力端子のあるテレビをお持ちの場合は、マルチAVケーブルを使ってDVDビデオをご覧になれます。接続後はテレビの設定を適切に行ってください。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

(VMC-AVM250 はソニー株式会社の商品です。)

● DVDビデオを終える

- 1 “PlayStation 2” 本体前面の⊕ボタンを押す。
- 2 ディスクを取り出す。
- 3 ⊕ボタンを押す。
- 4 〇/RESETボタンを約2秒間押す。

📌 ご注意

変更された設定は、ディスクを取り出すときに“PlayStation 2”本体に保存されません。ディスクを取り出す前に“PlayStation 2”本体前面の〇/RESETボタンを押したり、電源を切ると、変更した設定は保存されません。

● “PlayStation 2” 専用 DVD Playerの操作のしかた

DVD Playerの操作は、リモコンのボタン、アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のダイレクトボタン、または画面上の操作パネルで行うことができます。

📌 ご注意

- ディスクによっては、異なる操作や禁止されている操作がありますので、再生するDVDビデオの説明書なども必ずご覧ください。
- “PlayStation 2”本体にIRレシーバーが差し込まれているときと、差し込まれていないときとでは、動作が異なる機能があります。

DVDビデオを見る (つづき)

● 操作パネルを使う

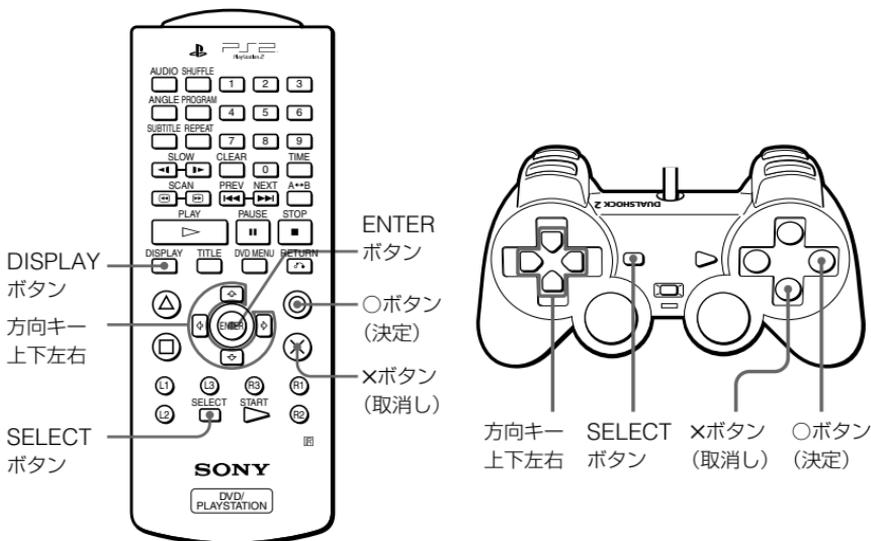
操作パネルを使って映像を探したり、好みの順で再生したり、アングルを変えたりできます。

ディスクによって操作できる機能が異なります。

操作パネルのそれぞれの項目について詳しくは、34～55ページをご覧ください。

直接選べる項目もあります

いくつかの項目は、リモコンやアナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のボタンを押して、直接選ぶことができます。この場合、選んだ項目だけが表示されます。詳しくは、「PlayStation 2専用DVDリモートコントローラを使う」(24ページ) や「アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のダイレクトボタンを使う」(26ページ) をご覧ください。



- 1 リモコンのDISPLAYボタンまたはSELECTボタンを押す。
画面上に操作パネルが出ます。



- 2 方向キー上下左右で希望の項目を選ぶ。
- 3 ○ボタン (決定) を押す。

ご注意

リモコンの○ボタンまたはENTERボタン、アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) の○ボタンはすべて決定ボタンとして使用できます。本文中は、○ボタンを使って説明します。

DVDビデオを見る (つづき)



- 1  DVDメニュー
DVDメニューを出すときに選ぶ。
- 2  タイトル
タイトルメニューを出すときに選ぶ。
- 3  RETURN
ひとつ前の選択画面に戻りたいときに選ぶ。
- 4  音声切り換え
DVDビデオの音声を切り換えるときに選ぶ。
- 5  アングル切り換え
DVDビデオのアングルを切り換えるときに選ぶ。
- 6  字幕切り換え
DVDビデオの字幕を切り換えるときに選ぶ。
- 7  タイトルジャンプ
数字ボタンでタイトル番号、チャプター番号、時間を指定すると、そのタイトルやチャプターにとぶことができる。

8  **設定**

設定画面を使って、初期設定や画質や音質の調整、さまざまな出力の設定などができる。また DVDビデオを再生するときの、字幕の言語やメニューの表示言語、視聴年齢制限の設定なども設定できる。

9  **チャプター表示**

再生中のタイトル番号やチャプター番号を表示する。

10  **ヘルプ**

アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のダイレクトボタンの一覧を表示する。

11 **チャプタージャンプ/数値入力**

再生するチャプター番号や選択する数値を指定するときに選ぶ。

12  **前**

前の場面に戻りたいときに選ぶ。

13  **サーチ**

画像を見ながら場面を探すときに選ぶ。

14  **次**

次の場面に進みたいときに選ぶ。

15  **再生**

再生するときに選ぶ。

16  **一時停止**

再生を一時停止するときに選ぶ。

17  **停止**

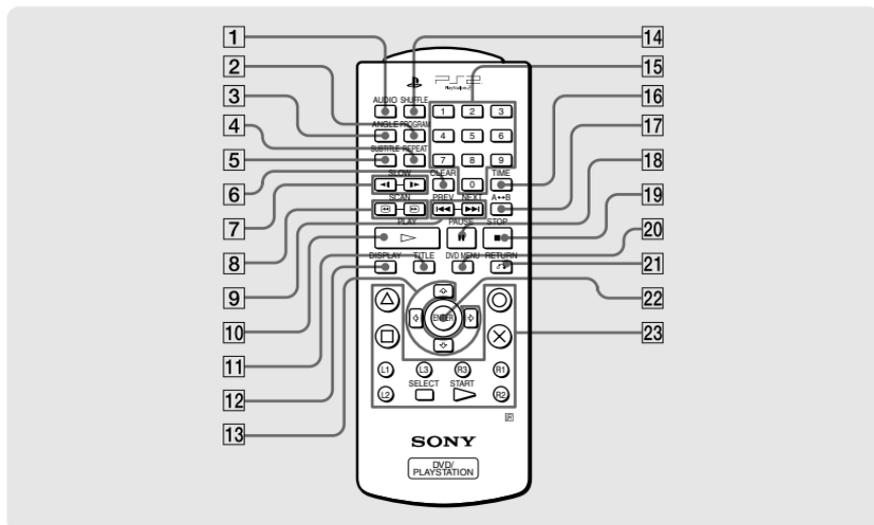
再生を止めるときに選ぶ。

18  **スロー**

画像を見ながら場面のスロー再生をするときに選ぶ。

DVDビデオを見る (つづき)

● "PlayStation 2"専用DVDリモートコントローラを使う

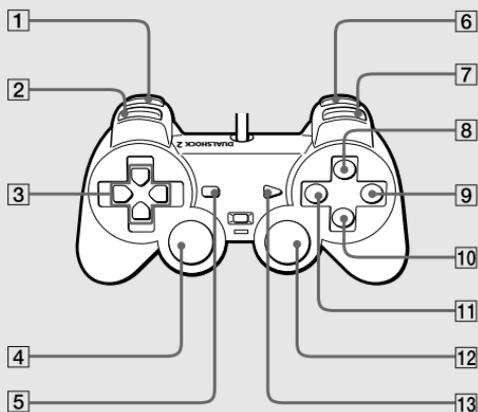


- 1 AUDIOボタン
DVDビデオの音声を切り換えるときに押す。
- 2 PROGRAMボタン
プログラム再生をするときに押す。
- 3 ANGLEボタン
DVDビデオのアングルを切り換えるときに押す。
- 4 REPEATボタン
リピート再生をするときに押す。
- 5 SUBTITLEボタン
DVDビデオの字幕を切り換えるときに押す。
- 6 CLEARボタン
選んだ数字や再生モードを取り消すときに使う。
- 7 ◀▶SLOWボタン
画像を見ながら場面のスロー再生をするときに押す。
- 8 ⏏SCANボタン
画像を見ながら場面を探すときに押す。

-
- 9 **◀◀/▶▶PREV/NEXTボタン**
前の場面に戻したり、次の場面に進めたりするときに押す。
- 10 **▷PLAYボタン**
再生するときに押す。
- 11 **TITLEボタン**
タイトルメニューを表示させるときに押す。
- 12 **DISPLAYボタン**
操作パネルを表示させるときに押す。
- 13 **方向キー上下左右**
画面に表示されている項目を選ぶときに押す。
- 14 **SHUFFLEボタン**
シャッフル再生をするときに押す。
- 15 **数字ボタン**
画面に表示されている項目を選ぶときに使う。
- 16 **TIMEボタン**
画面に再生時間などを表示させるときに押す。
- 17 **A↔Bボタン**
再生したい部分だけ繰り返すときに押す。
- 18 **■PAUSEボタン**
再生を一時停止するときに押す。
- 19 **■STOPボタン**
再生を止めるときに押す。
- 20 **DVD MENUボタン**
DVDメニューを表示させるときに押す。
- 21 **↶RETURNボタン**
ひとつ前の選択画面に戻りたいときに押す。
- 22 **ENTERボタン**
画面に表示されている項目を決定するときに使う。
- 23 **コントローラと同じボタンは同じ操作ができます。**

DVDビデオを見る (つづき)

● アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のダイレクトボタンを使う



- 1 L2ボタン (サーチ)
画像を見ながら場面を探すときに押す (逆方向にサーチ)。
- 2 L1ボタン (◀◀ (前のチャプター))
前の場面に戻すときに押す。
- 3 方向キー上下左右
画面に表示されている項目を選ぶときに押す。
- 4 L3ボタン (字幕切り換え) *
DVDビデオの字幕を切り換えるときに押す。
- 5 SELECTボタン
操作パネルを表示させるときに押す。
- 6 R2ボタン (サーチ)
画像を見ながら場面を探すときに押す (再生方向にサーチ)。
- 7 R1ボタン (▶▶ (次のチャプター))
次の場面に進めるときに押す。

-
- 8 △ボタン (DVDメニュー)
DVDメニューを表示させるときに押す。
 - 9 ○ボタン (決定)
画面に表示されている項目を決定するときを使う。
 - 10 ×ボタン (停止)
再生を止めるときに押す。
 - 11 □ボタン (タイトル)
タイトルメニューを表示させるときに押す。
 - 12 R3ボタン (音声切り換え)*
DVDビデオの音声を切り換えるときに押す。
 - 13 STARTボタン (▶ (再生) / || (一時停止))
再生したり、再生を一時停止するときを押す。

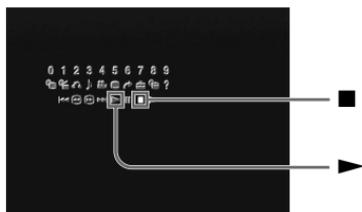
* L3ボタン、R3ボタンのないコントローラで、字幕切り換えおよび音声切り換えを行いたい場合は、画面上の操作パネルまたはリモコンをお使いください。

DVDビデオを見る (つづき)

● 再生を止めたところから再生する (リジューム再生)

- 1 ディスクの再生中、リモコンの■STOPボタンまたは×ボタンを押して再生を止める。
画面に「次に再生するときは今のつづきから再生します。始めから再生するにはもういちど [停止] を押してください。」と表示されます。
- 2 リモコンの▶PLAYボタンを押す。
手順1で再生を止めたところから、再生が始まります。

操作パネルを使うとき



- 1 ディスクの再生中、方向キー上下左右で操作パネルの■を選び、○ボタンを押して再生を止める。
- 2 ▶を選び、○ボタンを押す。
手順1で再生を止めたところから、再生が始まります。

📌 ご注意

- ディスクの最初から再生するときは、再生を止めた後、もう1度■STOPボタンを押してから▶PLAYボタンを押してください。
- DVDビデオによってはリジューム再生ができない場合があります。
- 再生を止めたところによっては、リジューム再生の始まりがずれることがあります。
- 次の場合、再生を止めたところの記録は消えます。
 - ディスクトレイを開けたとき
 - 〻/RESETボタンを押したとき
 - “PlayStation 2” 本体背面のMAIN POWER (主電源) スイッチで電源を切ったとき
 - タイトルやチャプターを選んでから、再生を始めたとき

● 好きな順に再生する（プログラム再生）

タイトルやチャプターを好きな順に選んでプログラムを作り、再生できます。
リモコンでのみ操作できます。

- 1 PROGRAMボタンを押す。
- 2 項目番号を選び、○ボタンを押す。
- 3 方向キー上下で再生したいチャプター番号を含むタイトルを選び、○ボタンを押す。
- 4 方向キー上下で再生したいチャプター番号を選び、○ボタンを押す。
- 5 手順3と4を行って、他に再生したいタイトルを選ぶ。
- 6 ▷PLAYボタンを押す。
プログラム再生が始まります。

プログラム再生をやめるときは

CLEARボタンを押します。

プログラムの設定を変更するには

- 1 手順2で変更したい項目番号を選び、○ボタンを押す。
プログラム再生中もプログラムの設定を変更することができます。
ただし、再生中の項目を変更することはできません。
- 2 手順3および手順4の操作で新しい設定を入力する。

設定したプログラムを消すには

すべて消すときは、手順2で「全消去」を選びます。

設定項目をひとつずつ消すときは、停止中に、手順3で方向キー上下で消したい設定項目を選んでから、○ボタンを押し、「消去」を選んだ後、○ボタンを押します。

プログラム再生が終わっても、プログラムは残っています

▷PLAYボタンを押すと、同じプログラムをもう1度再生します。

DVDビデオを見る (つづき)

設定したプログラムで「リピート再生」や「シャッフル再生」もできません

プログラムを再生中に、REPEATボタンまたはSHUFFLEボタンを押します。詳しくは、「順不同に再生する (シャッフル再生)」(31ページ) や「繰り返し再生する (リピート再生)」(32ページ) をご覧ください。

❑ ご注意

- DVDビデオにはプログラム再生ができないものがあります。
- タイトルやチャプターはディスクに記録されている数だけ画面に表示されます。
- 設定したプログラムは、次の場合に解除されます。
 - ディスクトレイを開けたとき
 - 0/RESETボタンを押して、リセットしたとき
 - 0/RESETボタンを押して、スタンバイ状態にしたとき
 - “PlayStation 2” 本体背面のMAIN POWER (主電源) スイッチで電源を切ったとき
- プログラム再生を設定すると、A↔Bリピートは解除されます。

● 順不同に再生する (シャッフル再生)

ディスク上のタイトル番号やチャプター番号に関係なく、自動的に順番を選んで、ひと通り再生します。

リモコンでのみ操作できます。

SHUFFLEボタンを押す。

ボタンを押すたびに、タイトル シャッフル → チャプター シャッフル → シャッフル 切 → タイトル シャッフル → ...と切り換わります。

シャッフル再生をやめるときは

「シャッフル 切」に切り換えるか、CLEARボタンを押します。

停止中でもシャッフル再生の設定ができます

SHUFFLEボタンを押します。設定を選び、▶PLAYボタンを押すと、シャッフル再生が始まります。

シャッフル再生中にプログラムを再生したり、リピートすることもできます

シャッフル再生中に、PROGRAMボタンまたはREPEATボタンを押します。詳しくは、「好きな順に再生する (プログラム再生)」(29ページ) や「繰り返し再生する (リピート再生)」(32ページ) をご覧ください。

❑ ご注意

- DVDビデオにはシャッフル再生ができないものがあります。
- シャッフル再生は、次の場合に解除されます。
 - DVDメニューやタイトルメニューを表示したとき
 - ディスクトレイを開けたとき
 - “PlayStation 2” 本体背面のMAIN POWER (主電源) スイッチで電源を切ったとき
- シャッフル再生を設定すると、A↔Bリピートは解除されます。
- 「チャプター シャッフル」を選んだときに、ディスク中の200のチャプターまでシャッフル再生できます。

DVDビデオを見る (つづき)

● 繰り返し再生する (リピート再生)

ディスクのすべてのタイトル、または1つのタイトルやチャプターを繰り返し再生できます。

シャッフル再生やプログラム再生と組み合わせると、シャッフル再生やプログラム再生での順番で繰り返し再生します。

リモコンでのみ操作できます。

REPEATボタンを押す。

ボタンを押すたびに、ディスク リピート → タイトル リピート → チャプター リピート → リピート 切 → ディスク リピート...と切り換わります。

リピート再生をやめるときは

「リピート 切」に切り換えるか、CLEARボタンを押します。

停止中でもリピート再生の設定ができます

REPEATボタンを押します。設定を選び、▶ボタンを押すと、リピート再生が始まります。

リピート再生中にプログラムを再生したり、シャッフルすることもできます

リピート再生中に、PROGRAMボタンまたはSHUFFLEボタンを押します。詳しくは、「好きな順に再生する (プログラム再生)」(29ページ) や「順不同に再生する (シャッフル再生)」(31ページ) をご覧ください。

❏ ご注意

- DVDビデオにはリピート再生ができないものがあります。
- リピート再生は、次の場合に解除されます。
 - ディスクトレイを開けたとき
 - “PlayStation 2” 本体背面のMAIN POWER (主電源) スイッチで電源を切ったとき
- リピート再生を設定すると、A↔Bリピートは解除されます。

● 再生したい部分だけを繰り返す (A↔Bリピート)

再生中、再生したい部分を指定して、その指定した部分を繰り返し再生することができます。語学学習や歌詞を覚えるときに便利です。

リモコンでのみ操作できます。

- 1 再生中に繰り返す部分の始点 (A点) でA↔Bボタンを押す。
始点 (A点) が設定されます。
- 2 繰り返す部分の終点 (B点) でもう1度A↔Bボタンを押す。
指定した部分を繰り返し始めます。

A↔Bリピートをやめるときは

CLEARボタンを押します。

■ ご注意

- DVDビデオの場面によってはA↔Bリピートの設定ができないことがあります。
- A↔Bリピートが設定できるのは1か所のみです。
- 設定したA↔Bリピートは、次の場合に解除されます。
 - ■STOPボタンを2回押したとき
 - DVDメニューやタイトルメニューを表示したとき
 - ディスクトレイを開けたとき
 - “PlayStation 2” 本体背面のMAIN POWER (主電源) スイッチで電源を切ったとき
- A↔Bリピートを設定すると、シャッフル再生、リピート再生やプログラム再生は解除されます。

操作パネルでいろいろな機能を使う

操作パネルを使ったさまざまな機能について説明します。

操作パネルの操作手順はリモコンを使って説明します。アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) を使う場合は、「操作パネルを使う」(20ページ) をご覧ください。

● DVDメニューを使う

DVDビデオには、ディスクの内容をメニューで選択できるものがあります。このようなDVDビデオを再生するときは、再生したい項目、表示したい字幕の言語、聞きたい音声の言語などをDVDメニューで選べます。

- 1 方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。
DVDメニューが表示されます。DVDメニューはDVDビデオにより異なります。
- 2 方向キー上下で変更したい項目を選び、○ボタンを押す。
- 3 設定を変更し、○ボタンを押す。
- 4 別の項目を変更したいときは、DVDメニューを表示し、手順2を繰り返す。

「DVDメニュー」を直接選べます

リモコンのDVD MENUボタンを押します。

DVDメニューの言語を設定したいときは

設定画面を表示してから、「言語設定」を選びます。詳しくは、「表示言語や音声言語を設定する (言語設定)」(45ページ) をご覧ください。

ひとつ前の選択画面に戻るには

↶RETURNを選んでから○ボタンを押します。DVDビデオによっては操作できないものがあります。

📌 ご注意

- DVDビデオによってはDVDメニューがない場合があります。
- DVDビデオによっては「DVDメニュー」を「メニュー」と表示しているものがあります。

● タイトルを表示する

DVDビデオには、複数のタイトルが記録されたものがあります。タイトルとはDVDビデオに記録されている映像の大きな区切りのことをいいます。このようなDVDビデオを再生するときは、タイトルメニューを使って好きなタイトルを選べます。

方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。

タイトルメニューが表示されます。タイトルメニューはDVDビデオにより異なります。

「タイトルメニュー」を直接選べます

リモコンのTITLEボタンを押します。

ひとつ前の選択画面に戻るには

↶RETURNを選んでから○ボタンを押します。DVDビデオによっては操作できないものがあります。

ご注意

- DVDビデオによってはタイトルメニューがない場合があります。
- DVDビデオによっては「タイトルメニュー」を「タイトル」と表示しているものがあります。

操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

● 音声を切り換える

DVDビデオには、複数の言語（マルチランゲージ）で音声記録されているものがあります。再生中に好きな言語の音声に切り換えられます。

方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。

○ボタンを押すたびに言語が切り換わります。

「音声」を直接選べます

リモコンのAUDIOボタンを押します。ボタンを押すたびに項目が変わります。

📌 ご注意

- DVDビデオによっては複数の言語が記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。
- タイトルを変えたとき音声切り換わることがあります。
- 設定画面の「オーディオ設定」で、「音声デジタル出力」の「DTS」を「切」に設定すると、DTS音声を含むDVDビデオを再生しても、音声記録方式をDTSに切り換えることはできません。

● アングルを切り換える

DVDビデオには、同じ場面が複数のアングルで記録されているもの（マルチアングル）があります。このようなDVDビデオでは、再生中、複数のアングルが記録されている部分で好きなアングルに切り換えながら見ることができます。

例えば、動いている電車のシーンの再生中に、電車の正面から見ていた景色を、左の窓や右の窓からの景色に、電車の動きを止めることなく切り換えて見ることができます。

方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。

アングルの切り換え方法はDVDビデオによって異なります。画面の指示に従って操作を行ってください。

「アングル」を直接選べます

リモコンのANGLEボタンを押します。ボタンを押すたびにアングルが切り換わります。

ご注意

- 切り換えられるアングルの数は、DVDビデオによっても、場面によっても異なります。DVDビデオのその場面に記録されているアングルの数だけ切り換えることができます。
- DVDビデオによっては複数のアングルが記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。

操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

● 字幕を表示する

DVDビデオには、字幕が記録されているものがあります。

字幕は再生中であれば、好きなときに表示したり消したりできます。また、DVDビデオに複数の言語の字幕が記録されているときは、再生中の好きなときに切り換えられます。

例えば、字幕を表示して、語学の学習に役立てたりすることができます。

方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。

○ボタンを押すたびに言語が切り換わります。選べる言語はDVDビデオによって異なります。

「字幕」を直接選べます

リモコンのSUBTITLEボタンを押します。ボタンを押すたびに言語が切り換わります。

字幕を消すには

リモコンのSUBTITLEボタンを繰り返し押して、「字幕 切」を表示します。

📌 ご注意

- 字幕が記録されていないディスクでは、字幕を表示することはできません。
- DVDビデオによっては字幕が記録されていても、字幕表示を禁止しているものがあります。
- DVDビデオによっては字幕を消すことを禁止している場合があります。
- 記録されている字幕の言語の種類や数はDVDビデオによって異なります。
- DVDビデオによっては複数の字幕が記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。
- DVDビデオ再生中、タイトルを変えたときに字幕が切り換わることがあります。

● 再生する場所を選ぶ

IRレシーバーをつないでいるときに、タイトル番号やチャプター番号、時間を指定して、再生したい映像を探すことができます。

- 1 再生中に、方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。
- 2 方向キー左右で指定する項目を選び、○ボタンを押す。
 - Title=タイトル番号を指定します。
 - Chapter=チャプター番号を指定します。
 - C --:--:-- (またはT --:--:--) =チャプター (またはタイトル) の経過時間を指定します。
- 3 リモコンの数字ボタンで数字を選ぶ。
選んだ場所の再生が始まります。

📌 ご注意

IRレシーバーをつないでいるときは、操作パネルの数字ボタンを使用することができません。リモコンの数字ボタンで数字を選んでください。

IRレシーバーをつないでいないときは

タイトル番号のみ指定することができます。

- 1 再生中に、方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。
- 2 方向キー上下左右で再生したいタイトルの数字を選ぶ。
操作パネルの数字ボタンでチャプター番号を指定することができる場合があります。

📌 ご注意

チャプターまたはタイトルの残り時間から場所を選ぶことはできません。

操作パネルでいろいろな機能を使う(つづき)

● タイトル番号やチャプター番号を表示する

再生中または一時停止中に方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。
○ボタンを押すたびに表示の入/切が切り換わります。

経過時間と残り時間を表示するには

リモコンのTIMEボタンを繰り返し押します。ボタンを押すたびに、再生中のタイトル番号とチャプター番号の横の表示が以下のように切り換わります。

再生中のチャプターの経過時間 → 再生中のチャプターの残り時間 → 再生中のタイトルの経過時間 → 再生中のタイトルの残り時間 → 表示OFF → タイトル番号とチャプター番号 → 再生中のチャプターの経過時間 → ...

C --:--:--=再生中のチャプターの経過時間

C - -:--:--=再生中のチャプターの残り時間

T --:--:--=再生中のタイトルの経過時間

T - -:--:--=再生中のタイトルの残り時間

IRレシーバーをつないでいないときは

再生中のタイトル番号やチャプター番号を表示することができます。

● **ダイレクトボタンの一覧を表示する**

アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のダイレクトボタンの使いかたを一覧表示します。

方向キー上下左右で **?** を選び、○ボタンを押す。

ダイレクトボタンの一覧の表示を消すには

○ボタンを押します。

操作パネルでいろいろな機能を使う(つづき)

● 見たいところや聞きたいところをさがす(サーチ)

再生をしながら早送りや早戻しをして、見たいところや聞きたいところをさがすことができます。

■ ご注意

DVDビデオによっては操作が禁止されている場合があります。

早送りや早戻しで探すには

- 1 再生中に、方向キー上下左右で⏮(再生方向にサーチ)または⏭(逆方向にサーチ)を選び、○ボタンを押したままにする。
- 2 見たいところや聞きたいところになったら、○ボタンを離す。

直接サーチできます

リモコンの⏮/⏭SCANボタンを押し、見たいところや聞きたいところになったら、▷PLAYボタンを押します。

⏮/⏭SCANボタンを押すたびに、サーチする早さが切り換わります。(3段階)

スロー再生をして探すには

- 1 再生中に、方向キー上下左右で▶(スロー)を選び、○ボタンを押す。スロー再生が始まります。
- 2 見たいところや聞きたいところになったら、▶を選び、○ボタン押す。普通の再生に戻ります。

直接スロー再生できます

リモコンの◀/▶SLOWボタンを押し、見たいところや聞きたいところになったら、▷PLAYボタンを押します。

● 設定画面を使う

設定画面を使って、初期設定や画質や音質の調整、さまざまな出力の設定などができます。また、DVDビデオの字幕の言語やメニューの表示言語、視聴年齢制限の設定などもできます。設定画面の項目について詳しくは、45～55ページをご覧ください。

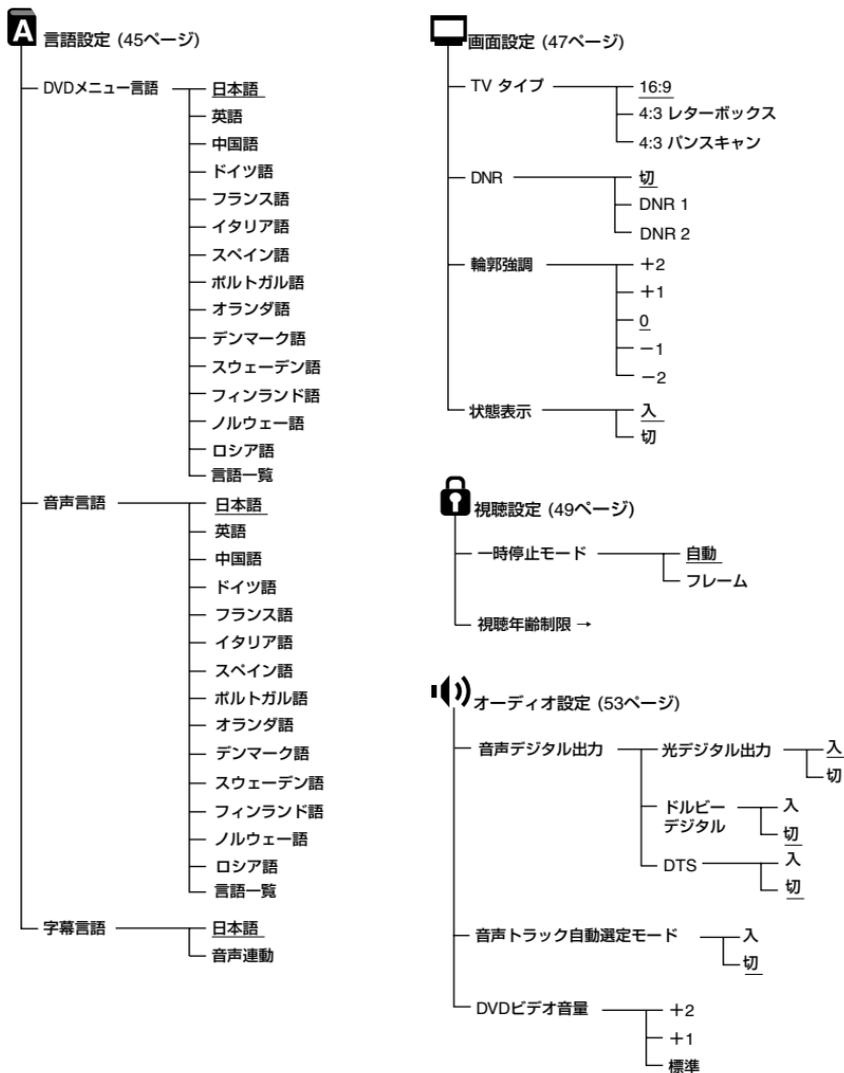
- 1 方向キー上下左右で  を選び、○ボタンを押す。**
設定画面が表示されます。
- 2 方向キー左右で設定項目を選び、○ボタンを押す。**
設定項目が選ばれます。
- 3 方向キー上下で項目を選び、○ボタンを押す。**
設定項目が選ばれます。
- 4 項目を変更する。**

変更された内容は、ディスクを取り出すときに“PlayStation 2”本体に保存されます。ディスクを取り出す前に“PlayStation 2”本体前面の  /RESETボタンを押したり、電源を切ると、変更した内容は保存されません。

操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

● 設定画面項目一覧表

お買い上げ時は下線の付いている項目に設定されています。



● 表示言語や音声言語を設定する（言語設定）

言語設定画面では、画面や音声の言語を設定することができます。
お買い上げ時は下線の付いている項目に設定されています。

設定画面で「言語設定」を選びます。

変更された内容は、ディスクを取り出すときに“PlayStation 2”本体に保存されます。ディスクを取り出す前に“PlayStation 2”本体前面の○/RESET ボタンを押したり、電源を切ると、変更した内容は保存されません。

📌 ご注意

- DVDビデオに記録されていない言語を選んだときは、記録されている言語のいずれかが選ばれます（「表示言語」を除く）。
- 「DVDメニュー言語」または「音声言語」、「字幕言語」で言語を選んでも、DVDビデオによっては選んだ言語で表示されないことがあります。

■ DVDメニュー言語

DVDビデオに記録されている「DVDメニュー」の言語を切り換えます。

- 日本語
- 英語
- 中国語
- ドイツ語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- ポルトガル語
- オランダ語
- デンマーク語
- スウェーデン語
- フィンランド語
- ノルウェー語
- ロシア語
- 言語一覧

「言語一覧」を選んだときは、言語コード一覧表から設定したい言語を選びます。

操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

■ 音声言語

DVDビデオに記録されている音声の言語を切り換えます。

- 日本語
- 英語
- 中国語
- ドイツ語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- ポルトガル語
- オランダ語
- デンマーク語
- スウェーデン語
- フィンランド語
- ノルウェー語
- ロシア語
- 言語一覧

「言語一覧」を選んだときは、言語コード一覧表から設定したい言語を選びます。

■ 字幕言語

DVDビデオに記録されている字幕の言語を切り換えます。

- 日本語
- 音声連動*

* 「音声連動」を選ぶと、音声の言語に合わせて字幕の言語が切り換わります。

● 画像の設定をする（画面設定）

接続するテレビの画面サイズや画像などを設定します。
お買い上げ時は下線の付いている項目に設定されています。

設定画面で「画面設定」を選びます。

変更された内容は、ディスクを取り出すときに“PlayStation 2”本体に保存されます。ディスクを取り出す前に“PlayStation 2”本体前面の○/RESET ボタンを押したり、電源を切ると、変更した内容は保存されません。

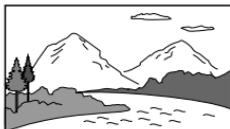
■ TVタイプ

ワイド画像を再生するときに出力する画面の形を、つないだテレビに合わせて設定します。

再生を停止しているときのみ変更できます。

- 16:9：ワイドテレビまたは、ワイドモードのある通常のテレビで見るとき。
- 4:3 レターボックス：通常のテレビで、ワイド画像を横長に表示して画面の上下には帯を入れるとき。
- 4:3 パンスキャン：通常のテレビに、ワイド画像の一部を自動的にカットして画面全体に表示するとき。

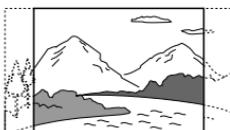
16:9



4:3 レターボックス



4:3 パンスキャン



操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

🗒️ ご注意

DVDビデオには、決まった画面の形が自動的に出力されるものがあります。

■ DNR*

画像のざらつきを減らし、映像をはっきりさせることができます。

- 切
- DNR 1
- DNR 2

* DNRとはDigital Video Noise Reductionの略です。

🗒️ ご注意

- 「DNR 1」より「DNR 2」のほうが画像のざらつきは軽減されますが、残像が現れやすくなります。残像が現れるときは、「切」に設定してください。
- DVDビデオにはDNRの効果がわかりにくいものがあります。

■ 輪郭強調

画像の輪郭をくっきりさせたり、やわらかくさせたりして、好みの画質に調整することができます。値が大きいほど画像の輪郭が強調されます。

- +2
- +1
- 0 : 通常は「0」に設定しておく。
- -1
- -2

■ 状態表示

画面の右上に再生情報を表示したり消したりできます。

- 入 : DVD Playerを操作しているときは、数秒間再生情報が表示される。
- 切 : 再生情報を表示しない。

● 視聴項目を設定する（視聴設定）

視聴年齢制限などを設定します。

お買い上げ時は下線の付いている項目に設定されています。

設定画面で「視聴設定」を選びます。

変更された内容は、ディスクを取り出すときに“PlayStation 2”本体に保存されます。ディスクを取り出す前に“PlayStation 2”本体前面の○/RESET ボタンを押したり、電源を切ると、変更した内容は保存されません。

■ 視聴年齢制限

DVDビデオには見る人の年齢によって視聴を制限しているものがあります。視聴年齢制限機能を使うと、この視聴制限レベルを設定することができます。

視聴年齢制限を設定する

設定画面で「視聴設定」を選びます。

1 方向キー上下で「視聴年齢制限」を選び、○ボタンを押す。

暗証番号が登録されていないとき

暗証番号入力画面が表示されます。



操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

暗証番号がすでに登録されているとき

暗証番号確認の画面が出ます。手順2をとばして手順3に進みます。



2 4桁の暗証番号を数字ボタンで入力する。

暗証番号確認の画面になります。



3 確認のため、暗証番号をもう1度入力する。

使用地域の設定、視聴制限のレベル設定、および暗証番号の変更の画面が表示されます。



4 方向キー上下で「使用地域」を選び、○ボタンを押す。



- 5** 方向キー上下で視聴制限レベルの基準にする地域を選び、○ボタンを押す。



- 6** 方向キー上下で「レベル」を選び、○ボタンを押す。



- 7** 方向キー上下で制限するレベルを選び、○ボタンを押す。
レベルの数字が小さいほど、制限が厳しくなります。



視聴年齢制限を解除してDVDビデオを再生するときは
手順7で「レベル」を「切」にして、リモコンの▶PLAYボタンを押します。

操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

暗証番号を変更したいときは

- 1 「視聴年齢制限を設定する」の手順3で、方向キー上下で「暗証番号変更」を選び、○ボタンを押す。
暗証番号変更の画面が出ます。
- 2 もう1度手順2と手順3を行い、新しい暗証番号を登録する。

視聴制限のレベルを設定したディスクを再生したいときは

- 1 ディスクを入れる。
再生が自動的に始まった後、視聴年齢制限の設定されているところで、暗証番号入力画面が表示されます。
- 2 4桁の暗証番号を数字ボタンで入力し、○ボタンを押す。
再生が再開されます。
DVDビデオの再生をやめると、視聴制限のレベルはもとに戻ります。

登録した暗証番号を忘れてしまったときは

「視聴年齢制限」の暗証番号確認の画面で、リモコンのSELECTボタンを押すと「暗証番号の消去」画面が表示されます。数字ボタンで4桁の数字「7444」を入力すると、以前の暗証番号が消えますので、新しい4桁の暗証番号を登録してください。

❏ ご注意

- 視聴年齢制限機能がないDVDビデオは、“PlayStation 2”で視聴制限をしても再生は制限できません。
- 暗証番号の設定をしないと、設定値の変更ができません。
- DVDビデオによっては再生中に視聴制限レベルの変更を要求されることがあります。このときは暗証番号を入力してレベルを変更してください。なお、停止すると元のレベルに戻ります。

■ 一時停止モード

一時停止にしたときの画像の状態を設定します。

- 自動：動きの激しい被写体のある画像がぶれずに見られる。通常は「自動」にしておく。
- フレーム：動きの少ない被写体の画像が高い解像度で見られる。

● 音声を設定する（オーディオ設定）

再生するときの音の設定を、再生や接続などの条件に合わせて設定します。お買い上げ時は下線の付いている項目に設定されています。

設定画面で「オーディオ設定」を選びます。

変更された内容は、ディスクを取り出すときに“PlayStation 2”本体に保存されます。ディスクを取り出す前に“PlayStation 2”本体前面の/RESET ボタンを押したり、電源を切ると、変更した内容は保存されません。

■ 音声デジタル出力

光デジタル接続コードを使って、DIGITAL OUT (OPTICAL) (光デジタル出力) 端子に次のような機器をつないだときの、音声信号の出力を設定します。

- － デジタル端子のあるアンプ
- － ドルビーデジタルまたはDTSデコーダー内蔵のオーディオ機器
- － MDデッキまたはDATデッキ

接続について詳しくは、“PlayStation 2”の取扱説明書をご覧ください。

● 光デジタル出力

DIGITAL OUT (OPTICAL) (光デジタル出力) 端子の出力を設定します。

- － 入：光デジタル接続コードでつないだときは「入」を選ぶ。「入」を選んだら、「ドルビーデジタル」および「DTS」を設定する。
- － 切：DIGITAL OUT端子から音声信号を出力しない。

■ ご注意

「切」を選んでいるときは、「ドルビーデジタル」および「DTS」は設定できません。

操作パネルでいろいろな機能を使う (つづき)

• ドルビーデジタル

ドルビーデジタル信号の出力を設定します。

- 入：ドルビーデジタルデコーダーを内蔵したオーディオ機器につないで音を出すときに選ぶ。

ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器をつないだときは、この設定にしない。誤って設定すると、音が出なかったり異音が出て耳に悪影響を及ぼしたりスピーカーを破損したりすることがある。

- 切：ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器につないだときに選ぶ。

• DTS

DTS信号の出力を設定します。

- 入：DTSデコーダーを内蔵しているオーディオ機器をつないでいるときに選ぶ。

DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器をつないでいるときは、この設定にしない。誤って設定すると、音が出なかったり異音が出て耳に悪影響を及ぼしたり、スピーカーを破損したりすることがある。

- 切：DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器をつないでいるときに選ぶ。

■ 音声トラック自動選定モード

複数の音声記録方式が用意されているDVDビデオを再生するときに、チャンネル数の最も多い音声記録方式 (PCM、ドルビーデジタル、DTS) を優先して再生することができます。

- 入：優先する。
- 切：優先しない。

❏ ご注意

- この設定を「入」にすると、言語が切り換わることがあります。これは「音声トラック自動選定モード」の設定が「言語設定」の「音声言語」(45ページ)より優先されるためです。
- 「オーディオ設定」の「音声デジタル出力」で「DTS」を「切」に設定していると、「音声トラック自動選定モード」で「入」を選んで、DTS音声チャンネル数が最も多くても、DTS音声は再生されません。

- PCM、ドルビーデジタル、DTSのチャンネル数が同じだった場合、PCM、ドルビーデジタル、DTSの順で優先されます。
- DVDビデオによっては優先する音声があらかじめ決められていることがあります。この場合「入」に設定しても、チャンネル数の多い音声記録方式が優先されないことがあります。

■ DVDビデオ音量

DVDビデオの音声出力レベルが低いとき、DVDビデオの音量を上げることができます。

「音声デジタル出力」の「光デジタル出力」が「切」になっているときのみ、変更することができます。

- +2：音量を上げる。
- +1：音量を上げる。
- 標準：通常は「標準」にする。

📌 ご注意

- 「+2」または「+1」に設定した場合、音量が大きい場所では、音が歪むことがあります。音が歪むときは「標準」にしてください。
- 音量を大きくしすぎると、耳に悪影響を及ぼしたり、スピーカーを破損したりすることがありますので、ご注意ください。

主な仕様

- 電源 : DC 3V (単4形乾電池 2本)
- 外形寸法 : 約59×159×17mm (幅×高さ×奥行き)
- 質量 : 約72g (乾電池含まず)
- 内容品 : 11ページをご覧ください。
- 電池持続時間 : 通常の使いかたをした場合、約6ヶ月もちます。
電池が消耗すると、リモコンは正常に作動しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったりします。
そのようなときは、2本とも新しい電池と交換してください。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証について

保証書

- この製品の保証書は台紙 (外箱) に添付されています。大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。(付属の電池は除きます。)
- 保証規定については台紙裏面をご覧ください。

アフターサービス

本機の調子がわるいときは、「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

免責

当社が別途認める場合の他、法律の規定により免責が認められない場合を除いて、当社は、この製品の故障などによってお客様が被った損害・費用に対して、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

故障かな？と思ったら

もう一度ご確認ください

本機の調子がおかしいときは、修理に出す前に以下の項目をもう一度点検してください。また“PlayStation 2”に付属されている取扱説明書の「故障かな？と思ったら」もあわせてご確認ください。

それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンターにご連絡ください。

また、当社ホームページのオンラインサポート

(<http://www.scei.co.jp/support/>) もあわせてご覧ください。

操作一般

リモコンの操作がきかない

- ➔ リモコンと“PlayStation 2”本体の間に障害物がある。
- ➔ リモコンと“PlayStation 2”本体との距離が離れている。
- ➔ “PlayStation 2”本体につなげたIRレシーバーの受光部  の正面に向けて操作していない。
- ➔ リモコンの電池が消耗している。
- ➔ 他機のリモコンを使っている。
- ➔ IRレシーバーを“PlayStation 2”本体前面のコントローラ端子に正しく差し込んでいない。
- ➔ IRレシーバーの受光部  に直射日光や照明器具などの強い光が当たっている。
- ➔ “PlayStation 2”規格ソフトウェアまたは“PlayStation”規格ソフトウェアを遊んでいる。
一部の“PlayStation 2”規格ソフトウェアまたは“PlayStation”規格ソフトウェアでは、リモコンからのボタン操作が正常に動作しないことがあります。また複数のボタンを同時に押ししても機能しません。
- ➔ DVDビデオを再生するときに、DVD Playerがインストールされている“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)(別売)を“PlayStation 2”本体前面のMEMORY CARD差込口に差し込んでいない。

故障かな?と思ったら(つづき)

リモコンで操作したら、他のソニー製DVDプレーヤーが動いてしまった

- ➔ “PlayStation 2”専用DVDリモートコントローラは、ソニー製のDVDプレーヤーも操作できる仕様になっています。

画像

DVDビデオを再生すると、画像がみだれる

- ➔ “PlayStation 2”本体を、別売りのマルチAVケーブル（VMC-AVM250）を使って、RGB入力のみ対応したAVマルチ入力端子のあるテレビに、接続している。

RGB入力のみ対応したAVマルチ入力端子のあるテレビで、DVDビデオをご覧になるときは、“PlayStation 2”に付属のAVケーブル（映像/音声一体型）など、別売りのマルチAVケーブル（VMC-AVM250）以外の“PlayStation 2”に対応したケーブルをお使いください。

マルチAVケーブルで接続すると、DVDビデオが正常に映りません。（VMC-AVM250はソニー株式会社の商品です。）

- ➔ 設定があっていない。
“PlayStation 2”専用コンポーネントAVケーブルまたは“PlayStation 2”専用D端子ケーブル（音声出力端子付き）を使って接続しているときは、コンポーネント映像出力を「Y Cb/Pb Cr/Pr」に設定する必要があります。
- ➔ “PlayStation 2”本体をビデオデッキまたはビデオ一体型テレビを經由してテレビに接続している。
一部のDVDビデオに使用されているコピープロテクション信号によって、画像が乱れたり、明るくなったり、暗くなったりすることがあります。DVDビデオを楽しむ場合は、“PlayStation 2”本体を直接テレビにつないでください。

DVDビデオの操作

再生がディスクの最初から始まらない

➡ プログラム再生、シャッフル再生、リピート再生、A↔Bリピート再生に設定されている。



株式会社 **ソニー・コンピュータエンタテインメント**

〒107-0052 東京都港区赤坂7丁目1番1号



株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント インフォメーションセンター

URL <http://www.scei.co.jp/support/>

TEL 0570-000-929 (携帯電話・PHSの場合 03-3475-7444) 受付時間10:00~18:00

お客様にご提供いただく個人情報（お問い合わせなど）のお取り扱いにつきましては、「PlayStation 2」に付属の「取扱説明書」、または当社のホームページ（<http://www.scei.co.jp>）をご覧ください。インフォメーションセンターにお問い合わせください。

"PS"、"PlayStation" および、"DUALSHOCK"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

"SONY" および "SCEI" はソニー株式会社の登録商標です。

**【 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
オフィシャルホームページ www.scei.co.jp 】**